

# コロナ禍の今、問われる自治体の自立性。



## プロフィール

- 1994年3月23日生まれ
- 広陵西小/広陵中/畝傍高校/大阪大学法学部
- 2016年ITベンチャー企業(株)エクス入社
- 2019年First Step開業(主にIT事業を手掛ける)
- 2020年広陵町議会議員選挙初当選

**27歳 最年少広陵町議会議員**

# ちぎた 慎也

## もくじ

- 7月議会の概要
- 一般質問の詳細
- ワクチン接種について
- 中央公民館の  
建替要望について
- YouTubeでも発信中!
- チギト——ク

↓ SNSでも発信中! ↓



## 7月議会(定例会)の概要

### スケジュール

- 6月 2日 全員協議会  
※予算案や条例改正案等の議案について役場から議会への説明
- 7月 5日 質問通告締切  
※一般質問の質問内容を議会事務局に提出する期限
- 7月 9日~21日 本会議  
※初日に議案の趣旨説明が行われます。議案の説明の後、各議員からの一般質問となります。一般質問の後、各委員会にて議案を審議し、最終日に採決を行います。

### ちぎたの一般質問

- 質問1 ヤングケアラーの現状把握と  
対処方法について
- 質問2 GIGAスクール構想の進捗はどうか

詳細は下部に記載

混乱の中、東京2020オリンピックが始まり、大会期間中の8月2日から、大阪も緊急事態宣言の対象地域になりました。私は、地方の自立性が今後非常に重要になると考え、地元広陵町に帰ってきて、町議会議員に挑戦しました。この2年弱のコロナウイルスに立ち向かう政府の姿勢を見て、その想いはより強くなりました。

地方自治体は、国が決めた方針をなぞるだけではなく、きちんと自分たちの町のビジョンと戦略を持ち意思決定をする必要があります。今回取り上げた一般質問の項目や、6月から施行された「自治基本条例」、そして、公共施設の今後の取り扱いなど、まさに町がいかに自立して動けるか、が問われています。

## 一般質問

### ヤングケアラーの現状把握と 対処方法について

ち) 国の調査によると、中高生のうち40人に2人くらいはヤングケアラー(本来大人が担うべき家事や家族の世話を日常的に行う子供)だそうだが、本町の状況は。

回) 県の調査によると町内にも一定数いると想定される。

ち) そのような生徒を発見した際は、SSW(スクールソーシャルワーカー)等を活用して対応にあたるか。

回) ケースに応じて、対応していく。

ち) 相談窓口としては、メールでの受付だけではなく、学生がよく使うSNS、例えばLINEなども設けるべきだと思うがどうか。

回) LINE、Facebookなどできるだけ多様な窓口を用意したい。

ち) まずは、ヤングケアラーの周知が大事かと思う。認知症キッズサポーター制度でヤングケアラーのことも周知いただければと思うが、今年度も同制度は運用されるのか。

質問全文



回) 今年度はすべての学校で行う予定をしている。

### GIGAスクール構想の進捗は

ち) 昨年度、町内すべての小中学生に端末(Chromebook)が配備されたが、あまり活用できていないと聞いている。対応するためのICT支援員の設置は完了したか。

回) 昨年度は学力到達度調査などに活用した。ICT支援員とは既に契約し、研修を進めている。2学期には研究授業も実施し、年度内にオンライン授業にもチャレンジする予定である。県内のGIGAスクール構想のトップランナーを目指したい。

## 自治基本条例

自治基本条例が5月24日の臨時議会で可決されました。この条例は、広陵町の将来の「まちづくり」のための基本となる考え方やルールであり、作るだけでは意味がありません。みなさんでよいまちを作っていくために、「つかう」ことが重要です。

ぜひ条例を見ていただいて、町のこんな部分が条例に書いてあることと違う!というご意見があれば、ぜひ届けてください。条例の体現に向けて一緒に取り組んでいきましょう。



## 公共施設の今後

6月24日「広陵中央公民館の建て替えを要望する会」の方々と広陵町議会議員で懇談を行い、みなさまの想いを伺いました。竣工が1973年の中央公民館はそのまま使い続けることはできません。建物をどうするのか、そして、中央公民館が担っている文化施設としての役割をどうしていくのか、決めないといけません。

そのあたりを「広陵町の公民館建替及び文化芸術の振興のあり方検討委員会」において検討しています。

↓委員会の↓  
↓過去資料↓



しかし、公共施設は中央公民館だけではなくありません。本町には多くの公共施設があり、町全体として公共施設をどのように管理運営していくのか、少なくとも数十年のスパンで考えていく必要があります。様々な事例を見て、幅広い世代の意見を聞いて、今後在り方を考えていきたいと思えます。先日、川西町と三宅町の施設を見学に行ってきましたが、開放的で非常にいい感じでした。

↓川西文化会館

↓MiiMo(宅町複合施設)



## ワクチン接種

ご心配をおかけしていたワクチン接種が、予定通り希望される65歳以上の方の接種を7月末に完了しました。60歳以上の方の接種も進めており、59歳以下の方々の予約開始スケジュールも町ホームページで公開されています。また、かかりつけ医での個別接種も可能です。

しかし、集団接種において、県の研修医が到着しない、という不手際もありました。今後、滞りなく、ワクチン接種が進むよう、きちんと監視して参ります。



## 高校生に職業講話!

と、大層なタイトルをつけましたが、要するに高校生に様々な仕事の話をしてもらう機会を作りました。私が政治家やITエンジニアの話をしたり、知人に頼んで、青年海外協力隊の話をしてもらったりしました。

特に地方にいと、中々色んな人の話を聞くことができません。それが子供たちの可能性を制限していると思っていたので、一歩行動に移せてよかったです。

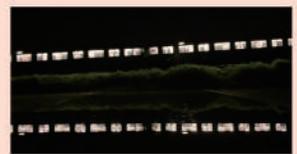
↓大学の先輩とZoomで



## 広陵町の魅力発見!

銀河鉄道の夜のような、あるいは、海の上を電車が走っているような、そんな景色が、広陵町で一年のうちちょっとした期間だけ見ることができます。田んぼに水を張って稲が伸びてくるまでの、ほんのちょっとした間の期間です。こういうふとした景色を大事にしたいと思います。

ちぎチャンネルにも動画を挙げておりますので、田んぼに電車が浮かぶ興味がある方はそちらもぜひどうぞ!



## YouTubeでも発信中!

### 活動報告会



視聴は→  
こちら→



2021年8月28日(土)19時~20時

本チラシの内容や、時事問題、最近の活動についてお話しします。コメントもお待ちしております!

### 広陵で働く!



視聴は→  
こちら→



広陵町で働く若手を取り上げる新企画がスタートしました!取材可能な方いらっしゃいましたらご連絡ください。

## チギトーーーク

地元の素敵なお店、というのは実はたくさんあります。人口3.5万人、約16km<sup>2</sup>のこの広陵町にもたくさんあります。毎日の朝焼け、夕焼け、四季折々の景色や素敵なお店がたくさんあったり。自分がいいな、と思うものに目を向けて、素直に受け止める感性が大事だと思います。

「田んぼリフレクション」もどこにでもありそうで、意外とどこにでもあるわけではない。そういえば、広陵町(というか奈良盆地)は空が抜群に広いです。山も、ビルもない、そんな景色もここにしかない景色の一つです。みなさんのお気に入りもぜひ教えてください!